

平成23年度 人権教育の年間指導計画の一例 (第6学年)

人権教育にかかわる年間指導計画

本村小 6年

○知識的側面

□価値的・態度的側面

△技能的側面

【】個別的な視点からの取り組み

⇔関連的な指導

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
各教科	国語科 「自分の意見を伝えるスピーチをしよう」△ 自分の考えを明確にし、的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたりする	理科 「動物のからだのはたらき」□ 体の仕組みを調べ、生命を尊重しようとする態度を身に付ける		社会科【同和問題】 「徳川家光と江戸幕府」○ 江戸時代の身分制度で厳しく差別されていた人々の生活と社会への貢献について理解する。			社会科【同和問題】【アイヌの人々】 「明治維新をつくりあげた人々」○ 明治時代の解放令後も差別が残ったことや、同化政策によるアイヌの人々への影響を調べる。		社会科【同和問題】【女性】 「世界に歩み出した日本」○ 民主主義の意識の高まりの中で、女性の権利向上の運動や、全国水平社が結成されたことを理解する。	12月 社会科 「わたしたちのくらしと日本国憲法」○ 人権にかかわる問題を正しく理解し、人権を尊重しようとする態度を身に付ける。	1月 社会科 「世界の未来と日本の役割」○ 世界の人々が同じように平和であることの大切さを考える。	3月 理科 「人と環境」□ 生物と環境の関係を調べ、生命を尊重しようとする態度を身に付ける。	
道徳	個性伸長□ わたしは、わたしらしく	尊敬・感謝□ 地震で学んだこと 自由自立□ 頂上はすぐそこに	友情□ 共に生きるために 社会奉仕□ わたしたちの小さな駅	役割・責任□ 海の勇者 郷土愛・愛国心□ 千年の瓦を作る			生命尊重□ この手に命を受けて 家族愛□ おばあちゃんの心	役割・責任□ 班長になったら 親切□ 雨	敬虔□ もみじ 友情□ 絵地図の思い出	国際理解□ 太平洋のかけ橋に 謙虚・寛容□ 米百俵	親切□ レジにて 郷土愛・愛国心□ 米百俵	生命尊重□ 絶望の中で見つけた光 虚構・寛容□ 銀のしょく台	国際理解□ 難民に思いを寄せて 公正公平□ 先着順採用
外国語活動		英語に親しもう△ 英語を通して外国の文化に触れる※3月まで※											
総合的な学習の時間			わいわい子どもまつりを人に喜んでもらえるものにして△ 学校全体で楽しい会にすることで、友情・信頼・愛校心を考える	移動教室について調べ、学んだことを発表しよう□ □ 相手の気持ちや立場に立って行動したり、協力したりする態度を身に付ける。				かりんの収穫をしよう□ 5年生や地域の方と収穫の喜びを共有する。		世界の子どものために○△ 世界の実態とユニセフの取り組みを調べ、自分たちができることを話し合う。また、調べたことを全校に発表する。			
特別活動 学校行事 その他	学級活動□ 学級の約束を決める。 1年生を迎える会□ 1年生を温かく迎える。		縦割り班活動□ 他学年とかかわりを持ち、相手のことを考えて行動する。			全校遠足□ 縦割り班活動を通して、異学年交流の充実を図る。						学級活動□ 6年間を振り返りながら協力してよりよい生活を築いていく大切さを考える。	
	離任式□ お世話になった方にお礼の手紙を書く	運動会□ 規律ある集団行動、責任感や連帯感を体得する。	ふれあい月間□ いじめ防止強化月間○□			夏休み作品展□ お互いの作品のよさを認め合う。	学会発表会□ 自分を表現し、他学年の発表のよさを認め合う。	人権尊重推進月間 人権標語作り ふれあい月間□ いじめ防止強化月間○□	人権週間□ 人権標語を発表し合い、人権に対する意識を高め合う。		ユニセフ募金		

